共働・共助による事業活動の推進／自主・自立による組織活動への参加

シルバーせたがや

2013.9　135号

撮影　落合 泰造

◆常日頃　気力体力　自己チェック
◆先ずゆずる　あなたのマナーが　身を守る
◆譲り合う　心がいつも　事故を防ぐ　――― 平成25年度「安全標語」入選作品

目　次

2P……平成25年度　定時総会開催報告・表彰者発表
3P……シルバー人材センター組織図　各委員会・部会の新会員名簿
役員一同で世田谷区長を表敬訪問
4P……あなたも『シルバーまつり』に参加しましょう「まつり最新情報」
新体制の地域組織における〈組長・支援理事一覧〉
5P……新年度 研修会ラッシュ・第36回せたがやふるさと区民まつり
6P……安全委員会からのお知らせ／あなたの仕事場拝見：植木グループ
7P……会員のページ／ボランティアグループ「青年隊」を中心に　多摩川河川敷清掃活動
8P……事務局だより（事業実績・さわやか相談・いきいき文化祭作品募集）／同好会ガイド

平成25年9月15日発行　　編集発行：公益社団法人 世田谷区シルバー人材センター
本　　部：〒156−0051 世田谷区宮坂1丁目24番6号 宮坂区民センター内　☎03(3426)9211(代)
烏山支部：〒157-0063 世田谷区粕谷1丁目番34号　☎03(5316)1371　ホームページ　http://www.sjc.ne.jp/setagaya/
（ 世田谷区シルバー 検索 でも可 ）

平成25年度　定時総会開催報告

小雨模様の６月12日、午後１時30分より世田谷区民会館ホールで、当センターの定時総会が開催されました。

竹内弘会長からご挨拶と共に、「厳しい経済状況の中、当センターも、国庫補助金削減や偽装請負等の指導に対する適切な対応で契約実績の減少等があり、契約額は0.8％減の12億7,000万円と前年比減の傾向となった。会員数増もあり就業拡大に取り組んでいるが、家庭からの需要は高まり、家事援助サービスや高齢者世帯対象の「あったかサポート」事業は、実績が上がっている。センターの評価を左右する人材育成にも力を入れ、新たに２年次研修を新設した。また、地域組織の活性化を目指し、29組・196班あった地域組織を、15組・117班に改編、整備した」との現状報告がありました。

続いて、保坂世田谷区長、ご来賓を代表して三宅茂樹都議会議員からご祝辞をいただいた後、議長に大平豊弘氏（上北沢・上祖師谷組組長）を選出、総会議事に移りました。

★表彰式

議事・報告に先立ち、平成24年度の会員・職員の表彰が行われ、以下の方に表彰状と記念品が贈呈され、同時に、25年度安全標語入選作、入選者が発表されました。

議長より、在籍会員3,015名に対し、総会出席533名、葉書による委任状／議決権行使書を行使しての出席1,726名で、定足数に達している旨の報告がされた後、①平成24年度決算と、②任期満了に伴う理事・監事の選任（理事５名、監事１名が新任、理事８名、監事１名が再任）の２議案が満場一致で承認されました。

また、平成24年度事業報告・平成25年度事業計画・予算が報告されました。

★役員の退任

長年にわたり活動されてこられた、理事：清水冨久夫氏、菅野和昌氏、高品斉氏、前橋允氏、常務理事：溝口猛氏（３月末）、監事：澤田昌博氏、の６名が退任されました。

ご苦労様でした。

▲議長
大平　豊弘氏

長年のご活躍　表彰　おめでとうございます

▲表彰者代表　鈴木　和雄氏

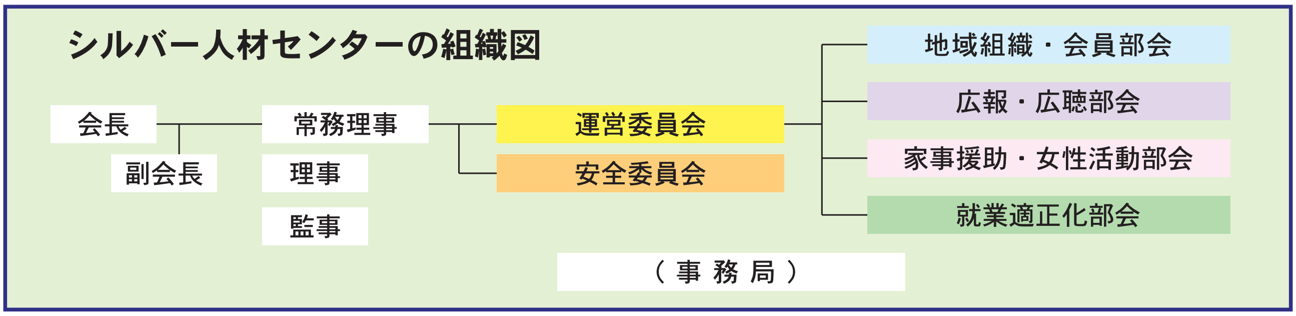
▲安全標語入選者　平塚　郁太朗氏・竹内　則進氏

会員

世田谷	定森　宮子	佐藤　勇二	永濱　嘉彦	小国　勳	中島　啓介	曽我　裕	村山　久男
	瀬下　恭治	米谷　直高	杉本　豊	瀬戸　康弘	田村　之保	太田　利員	古谷野　芳郎
	西村　光代	伊藤　栄祐	千木野　紘	中村　勇	井出　とみ子	岩田　朗	大葉　かよ子
北沢	高野　和子	神長　照男	増成　貢	平塚　興子	石原　昇三	越智　尚志	永樂　誠
	前田　保巳	栗林　吉平	田中　豊子	来田　史朗	富岡　勇	斉田　旭男	高橋　悦子
	高品　斉						
玉川	小島　寛子	中西　和夫	脇本　紘	染矢　明睦	山崎　賢一	滝本　功	山本　輝久
	野村　明	猿谷　秀夫	三井　眞澄	渡辺　次郎	猿山　武夫	吉田　敏夫	熊本　好子
	矢澤　庄三	上田　豊					
砧	佐野　光市	近藤　雅昭	鈴木　和雄	小林　力	岡　博	一杉　昭夫	渡辺　典溥
	横澤　令一	濱田　寿美子	石塚　嘉身	松田　芳千	金沢　繁雄	馬久地　卒	落合　深志
	井上　博夫	森　忠一	竹添　兼俊	竹内　則進	吉田　紀子	後藤　義一	五味　二郎
烏山	折笠　正敏	花坂　百合子	滝下　操子	細渕　有彦	横田　秀夫	岩本　脩	倉本　晴雄
	石井　昇治	井口　正	佐藤　和夫	石山　英司	横井　千恵子		

職員

堂谷　未有



会長 竹内弘
副会長 衣笠俊一
常務理事 志村千昭

運営委員会

◆ 衣笠俊一
◇ 前田俊夫
伊藤正子
上村昭廣
大崎英男
木村万紀子
中村みどり
橋本誠
松南美代子
水野照久

地域組織・会員部会

◆ 松南美代子
◇ 大崎英男
石川令子
佐藤良男
永田信行
松島あけみ

広報・広聴部会

◆ 木村万紀子
◇ 上村昭廣
落合泰三
武田晴子
横山幸江
脇本直彦

家事援助・女性活動部会

◆ 伊藤正子
◇ 中村みどり
内田和子
常盤直之
並木早苗
南川利洋
矢我崎佐代子

当センターの組織は、理事会の下に２つの委員会、４つの部会で構成され、各部会や安全委員会で取り上げた諸問題を「運営委員会」にあげ、議論した結果を理事会で承認する形になっています。

各部会、委員会は、理事・事務局職員・就業現場を熟知した会員や地域組織で活動している組長・班長等から構成され、事業執行上の問題点の解決や改善に対応していく体制になっています。

就業適正化部会

◆ 橋本誠
◇ 水野照久
菊池由美代
五井誠
桜井君子
水永毅一

◆：委員長、部会長
◇：副委員長、副部会長

安全委員会

◆ 前田俊夫
◇ 菅野和昌
伊藤正子
水野照久
秋山緑郎
江川冨咲江
米屋治幸
千葉博司
西村光代
山路健次郎
立石雅彦（職員）

役員一同、世田谷区長を表敬訪問

７月３日、会長、青山事務局長と共に理事一同が区長を表敬訪問。定時総会にご列席のお礼と、「シルバーまつり」への御協力要請をかねて、当センターの実情や活動状況を報告しました。

区長からは、最高齢の会員の年齢や、あったかサポートの実績等へのご質問があり、会長からは、増えつつある高齢の会員を対象とした就業先拡大へのご尽力をお願いしました。

▲区長と新役員一同

あなたも「シルバーまつり」に参加しましょう　11月16日開催

11月16日開催「シルバーまつり」の全体像がほぼ固まりました。開催の目的は、当センターの会員同士や近隣の地域の方々もご一緒に、楽しく交流しシルバー人材センターを広く知って理解していただき、活用していただくことです。

９時10分からオープニングセレモニーが始まり、尺八・琴の演奏、９時30分、会長・区長の開会式ご挨拶、引き続き、大学生コーラスや、創作ダンス等が披露され、ダンスパーティーや体力測定等に参加できます。

▲重信氏の焼きそば

会館外周りや１階では、兵庫県養父市Ｓ．Ｃの餅つき、焼きそば、綿菓子（無料）、甘酒、新潟県柏崎市Ｓ．Ｃや、静岡県牧ノ原市Ｓ．Ｃ、世田谷ＪＡによる新鮮な野菜類や、漬物等の特産品、お茶、米、花の小鉢販売、包丁研ぎも予定されています。

２階では、一般の方や会員によるマジック、踊り、カラオケ大会、落語等を楽しめるほか、藁のデンデン虫作りも体験できます。絵画、書、掛け軸等の展示コーナーや、喫茶室の設置も予定しています。

ロビーでは、パソコンに関するお困り事や、就業や、仕事を頼みたい方に対応するご相談コーナーもあります。

★注：上記のＳ．Ｃとは、シルバー人材センターの略語です。

３階では、手芸品・彫金・紐細工等、会員さんの作品等や、巨大な戦艦大和の模型が展示されます。

★詳しい内容は、別紙「シルバーまつり」のチラシで確認して、ご家族そろってご参加ください。

鏑木氏のマジック

▲養父市Ｓ．Ｃの餅つき

出演者を募集しています

・募集内容：カラオケ（１曲）、詩吟（３分）、舞踏（５分）、
（　）は、出演時間の制限です。

・応募方法：はがきに希望演目、住所・氏名・会員番号を明記して送ってください。

・宛先：当センター　「シルバーまつり芸能部会」

★カラオケ12名、舞踊等は５組ほどの出演者を予定。
応募者多数の場合は抽選の上、出演決定会員さんに、出演依頼と当日の詳細な説明をご連絡します。

新体制の地域組織における　組長・支援理事一覧　平成27年６月まで

地域	組　名	町　丁　名	組 長 名	支援理事
世田谷	三軒茶屋	池尻、三宿、太子堂若林、三軒茶屋	田村　進	前田　俊夫
	上　町	弦巻、世田谷、桜	日原　一隆	橋本　誠
	経　堂	宮坂、桜丘、経堂	堀川　俊男	前田　俊夫
	下馬・上馬	下馬、野沢、上馬、駒沢１・２	永田　信行	衣笠　俊一
北沢	梅丘・北沢	豪徳寺、梅丘、代田、北沢、代沢、大原、羽根木	村上　正雄	松南　美代子
	松原・松沢	松原、赤堤、桜上水	飯田　七郎	松南　美代子
烏山	上北沢・上祖師谷	上北沢、八幡山、上祖師谷、粕谷	大平　豊弘	水野　照久
	烏　山	南烏山、給田、北烏山	大枝　伸一	伊藤　正子

地域	組　名	町　丁　名	組 長 名	支援理事
砧	祖師谷・成城	千歳台１・２、祖師谷、成城	石川　智英	上村　昭廣
	船　橋	船橋、千歳台３・４・５・６	佐藤　良男	大崎　英男
	喜多見	喜多見、宇奈根、鎌田、岡本	廣田　雅人	中村　みどり
	砧	砧、大蔵	山﨑　勉	伊藤　正子
玉川	奥沢・等々力	東玉川、奥沢、玉堤、尾山台、玉川田園調布、等々力	古知　知義	木村　万紀子
	上野毛・深沢	中町、野毛、上野毛、新町、桜新町、駒沢３・４・５、深沢	鏑木　紘	木村　万紀子
	用　賀	上用賀、用賀、瀬田玉川、玉川台	齋藤　齊	橋本　誠

役員研修：密度の濃い議論が実現

６月27～28日、箱根で役員研修会が開催され、２グループに分かれ、新任理事・監事グループは、会長が講師で「理事の役割、シルバー人材センターの歴史と改革の変遷」をテーマに学習会と議論をしました。

再任グループは志村常務理事・青山事務局長を中心に、「女性会員の活動分野拡大や、地域組織のボランティア活動活性策」をテーマに議論。事務局長による他センターの実情解説や、常務理事による区内各地域のボランティア活動情報等が貴重なヒントになりました。

変貌する社会環境に法律の整備が追い付かず、センターの経営・運営に問題が出はじめ、管理的運営から経営的運営へ改革を図ってきている状況とのこと。

総勢15名で中身の濃い議論ができ、役員の重責を改めて認識させられた研修会でした。

▲役員研修

２年次研修：会員の貴重な交流の場

７月11日（三茶しゃれなーど）、18日（烏山区民センター）の２箇所で、入会２年次会員対象の研修会が開催され、出席したのは総勢63名。

会長、常務理事、副会長より、当センターの現状、女性会員増に伴う就業開拓の重要性、体験に基づく就業マナーの大切さ等の講話に続き、「入会後の感想と今後の抱負」をテーマに、グループ討議が行われました。

就業体験談、会への要望、今後の抱負等忌憚ない発言で、会員同士の貴重な交流の場となりました。

健康維持のために生きがいを持って働きたいとの会員の意見、悩みを抱えたら積極的に事務局担当者へ相談や意見を伝えるべし等の講評があり、自ら積極的に就業の機会を得るべく努力する重要性を再認識した２時間半でもありました（横山　幸江）。

組長研修：本年度の組の活動計画？

７月23日宮坂区民センターで地域組織再編後の最初の組長研修会が開催され、会長から「従来の地域組織はセンターからの情報の流れが一方的で、地域組織の役割も明確でなかった。今後はこれを改め、会員同士の交流を深められ、会員にメリットがある活動を工夫してほしい」といった講話がありました。

次に、「組の活動計画」をテーマに３グループに分かれ議論が行われ、議論内容が後で発表されました。

地域活動連絡会議に関して、約300名の会員を抱える組もあり、出席者数の予想が難しく収容人数増で開催会場を探すのが困難、予算ゼロで行える魅力ある「講演テーマ」が限られている等の共通課題が出てきました。センター側からは、その対応策として、会員の中に専門的テーマの講師が見つかる場合もあるので、希望講演テーマを相談してほしいという要請も出ました。

第36回　せたがやふるさと区民まつり

８月３、４日開催の区民まつりは猛暑も中休みで、入場者は昨年より約５千人も多い約33万人でした。

当センターは、会長以下役員、事務局職員が交代で、好評の竹製の団扇やチラシ配布に汗を流しました。

引越しの手伝いを頼めるかとか、自分も働きたいという声や、「あったかサポート」のチラシに「すぐ頼みたい」という声が多くあり、ＰＲ効果は良好でした。

各地の物産展や屋台が並ぶ中、幼児から年配者まであれこれ眺めたり試食したり、和太鼓のリズムや、お神輿にお祭りムード満点の２日間でした。

▲区長・副区長・議長御一行様と当センターブース前で

安全委員会からのお知らせ

安全委員会委員長　前田 俊夫

就業に自転車を使う人は、危険を意識して！

新年度４月～６月の間に、就業途上や帰宅時の自転車事故等が、すでに以下の４件も起きています。

自転車で帰宅途中に

①車庫から出てきた車と接触

②対向車を避けるときに転倒

徒歩でも危険があり

③徒歩で帰宅途中に、転倒して動けなくなった

④自宅から駐車場へ行くとき、ブロックに躓き転倒

早朝就業の駐輪場、会館清掃等や、夜間10時以降の帰宅になる施設管理等の場合は、自転車の往復にはくれぐれも気を付けてください。

安全標語テーマと、安全パトロールについて

26年度の安全標語のテーマは「自己管理について」「夜間就業の事故防止について」、「その他の安全に関すること」にしました。奮ってご応募ください！

★本年度の安全パトロールは、「家事援助」、「マンション清掃」、「施設管理」等の主としてひとり就業のケースを、地区別に分けて11人で巡回する予定です。

その際は、日頃感じておられる安全に関する相談ごと等も忌憚なくお話しください。

あなたの仕事場拝見！　植木グループ

◀新芽の摘み取り

▼高所作業

５月14日、当センターの「植木グループ」の親方クラス対象の実地研修会「松の緑摘み」を取材に行きました。場所は中町の農園。参加者は21名。

植木グループは、熟練度に応じてＡ～Ｃまでランクがあり、発注者の庭の状況に応じて、親方(A)または準親方(B)と数人が組んで就業します。就業経験の積み上げで技術は向上していきますが、さらに毎年、ランクに応じた技術研修は欠かせないとのこと。

「松の緑摘み」とは、枝に数本立ち上がってくる新芽をかき取り、自然な樹形を維持する作業です。鋏を使うと松の葉が切れ、その部分の葉の成長が止まって樹形が崩れてしまうことがあるので、手で摘み取るのが基本とのこと。

低位置の枝で、熟練者を中心に実地練習。ときに厳しい口調もとぶが、互いに意見を交わしながらポイントを学ぶ。半年後、１年後の形をイメージしながら、伸ばす部分、抑える部分を直感的に判断できるようになることが大事だそうです。

次は梯子に乗っての作業。利き腕で作業をしやすくするよう梯子の設置位置を決め、梯子の転倒防止のため樹木と梯子をロープで繋ぐ。思わぬ事故が発生することが多いので緊張が走ります。

紅一点の女性Ｈさんは、会員歴５年目、それ以前から通算10年以上の経験があるとのこと。男性に引けを取らない技術があるとはすばらしい。

（上村　昭廣）

★植木グループ：総数82名（女性４名）
Ａランク22名、Ｂランク15名、
Ｃランク45名
技能研修：１年に４回実施
会員同士で、定期的に安全パトロール、機材の点検・修理等を実施

表紙解説 等々力渓谷

等々力渓谷は、谷沢川が削ってできた標高差10m程の渓谷。東急大井町線の等々力南口から最初の十字路の右側にある銘木百選のケヤキの大樹が目印。ここを右に曲がると、ゴルフ橋と渓谷に降りる階段があり、変化に富んだ様々な樹木の紅葉の時期は彩ゆたかである。

会員のページ

ウォーキングを楽しんでいます

船橋組　　佐藤 良男

今私は伊豆半島一周ウォークに参加しています。自然の移り変わりを肌で感じながら、風光明媚な伊豆半島一周約260kmを、月一回約15kmのペースで２年間かけて一周する予定です。無理のない日帰りコース、24回で完歩します。

昨年７月、伊豆半島最南端の石廊崎灯台前からウォークを開始し、国道135、136号線（東海岸）を北上。左は天城の山々、右は伊豆大島を望む太平洋を目にしながらのウォーキングです。

いつもは車中から見聞きすることが多かった景色や歴史を身近に体験し、探索できることは、この上ない大きな喜びと楽しみです。現在は熱海から三島大社を参拝し、駿河湾沼津御用邸へと向かい、西海岸を南下しての完全踏破を目指しています。

ウォーキングはすぐに疲れが足腰に来て、翌日は大変な思いをしますが、２回目のウォーキング後に“足湯”を20分ほどやってみたところ、効果テキメン、次の日は何ごともなかったように回復しました。ぜひ皆さんもお試しあれ。

ここで一句　“後々に　痛み和らぐ足湯かな”

傘寿を迎えて

用賀組　　齋藤　齊

私の社会人としての第一歩は、三菱鉱業（現三菱マテリアル）美唄砿業所から始まりました。事務系の仕事を約十年勤務、その間、仕事の傍ら野球を楽しみ、産業別大会の北海道代表として、後楽園のマウンドを踏んだこともあります。その後、東京へ転勤となり、セメント部門の営業マンとして、東名高速道路の建設現場等へ多数の製品を納めました。

そしてまた工場管理等も経験し、再度営業部へ戻り、65歳を以って現役生活に終止符を打ちました。

平成16年に当センター植木グループに入会、自主・自立・共働・共助の理念を自らの信念とし、現在に至っています。

今年３月、元勤務先のＯＢ会（菱交会）のほうより、傘寿を迎えるにあたっての寄稿の依頼を受け、はたと自分の年齢に気がつき一瞬滅入りました。

しかし以前、竹内会長より伺った、シルバーの生みの親である大河内先生（元東京大学総長）の語録「喜寿祝うに足らず、傘賀いまだ青春」の言葉に元気づけられ、あらためて強く生きようと決心し、これからも元気に頑張る所存です。

ボランティアグループ　青年隊を中心に　多摩川河川敷清掃活動

８月17日、第35回世田谷区たまがわ花火大会が開催され、華やかな夜空が、しばし猛暑を忘れさせてくれました。

翌朝、多摩川の水辺の環境を守るために行われている「多摩川クリーン作戦」、河川敷周辺の一斉清掃ボランティアに、当センターの“青年隊”等会員も毎年参加しています。今年も、事務局長をはじめとした19名が朝８時に集合、９時半までの１時間半、揃いの帽子で当センターをＰＲしながら、一斉にごみ（花火の破片）拾いを行いました。

早朝ながら猛暑ゆえ汗を拭き拭きの作業でしたが、例年よりごみの量は少ないようでした。参加者には、多少は地域社会に貢献できたかなという達成感がありました。

用賀組は、昨年に続き、組長の齋藤 齊氏を先頭に５人の班長さんも地域ボランティア活動の一環として参加しました。

事務局だより

★会費納入のお願い★

平成 24 年度及び 25 年度の会費（年額 1,000 円）が未納の方は早急に宮坂本部または烏山支部にお納めください。

事業実施状況（平成 25 年 4 月～7 月）

- 7 月末現在の会員数　3,046 人
  （男 2,144 人　女 902 人）
- 受託件数　7,585 件
  （対前年同月比　＋235 件）
- 契約金額　約 4 億 1,302 万円
  （対前年同月比　＋約 754 万円）
- 配分金　約 3 億 4,280 万円
  （対前年同月比　＋約 332 万円）

配分金振込日予定

9 月分…10 月 15 日（火）　10 月分…11 月 15 日（金）
11 月分…12 月 13 日（金）　12 月分… 1 月 17 日（金）

配分金振込みは支払日に指定口座へ入金されますが、給与振込みと違い、全ての口座へ午前中に入金されるわけではありません。ご了承願います。

就業についてのご相談

◆ 理事による「さわやか相談窓口」は毎月第 2 月曜日に行われます。

10 月～ 1 月

・10/15（火）・11/11（月）・12/9（月）

相談時間：午前 10 時～ 12 時
　　　　　午後 1 時～ 3 時
場　　所：宮坂本部

◆ 事務局窓口では、窓口開設中はいつでも相談できます。

≪いきいき せたがや文化祭≫ 展示作品募集

会員のみなさんの日頃の活き活きとした活動から生まれた作品を「せたがや文化祭」に出品しませんか。展示会場内に設けられたシルバー人材センター専用のスペースに展示いたします。

◆と　き：11月6日(水)・7日(木)
◆ところ：世田谷区民会館
◆応募要項〈作品の種類〉絵画・彫刻・書道・写真・造花・手芸・人形・細工物・盆栽など
〈応募方法〉出品希望者の氏名・住所・電話番号・作品の種類・数量を10月18日(金)までに宮坂本部にご連絡ください。その際に作品の搬入日をお知らせします。※会場には直接搬入できません。★出展された作品は「シルバーまつり」にも展示できますので、奮ってご応募ください。出品された方に粗品を差し上げます。　事務局担当：飯島

編集後記

酷暑の季節をやっと凌ぎ、快適な秋を迎えホッと一息。熱中症と高齢者のニュースを耳にするたびに「自分も高齢者のひとり」と反芻しながら、生活の細部に気を配る毎日でした。無理は禁物。しかしながら、身体も頭も絶えず使っていないと機能が衰えてくるもの。いつも意欲的で元気溌剌の会員仲間のいることが、何よりありがたいことです。自分もできそうなこと、やってみたいことを見つけて、意欲的に生きましょう。まずは「シルバーまつり」に参加しましょう。

広報紙編集委員

会員募集

世田谷区シルバー人材センターの楽しい広場　みんな集まれー！

新しい笑顔に出会いませんか

◆シルバーボウリング同好会
・場所　オークラボウル
・毎月第 3 金曜日 午後 4:30 ～活動。
★連絡先　鈴木尊康　☎090-2175-4615

◆囲碁同好会
囲碁の好きな方、実力無関係です。
・場所　宮坂区民センター　2 階 和室
・毎月　第 2 火曜日と第 4 土曜日
　　　　午後 1 時～ 5 時
★連絡先　田村 進　☎090-7856-3519

◆植物研究同好会
草花・低木の手入れ管理、実習など。
★連絡先　前澤一福　☎090-7417-7420

◆ゴルフ同好会「けやき会」
・年4回「富士笠間ゴルフ倶楽部」コンペを開催。
★連絡先　田村 進　☎090-7856-3519

◆カラオケ同好会
★連絡先　・（烏山）林 ☎3300-1776
　　　　　・（松陰神社）山下 ☎3303-8971
　　　　　・（船橋）佐藤　☎3483-0203

◆ボランティアグループ「青年隊」
「世田谷区花火大会」「東京マラソン」などに参加
★連絡先　清水冨久夫　☎3429-9439

◆社交ダンス同好会
初心者歓迎、インストラクターが指導。
「シルバーまつり」のパーティーに間に合います！
・場所：宮坂区民センター　3 階中会議室
・毎週月曜日　午後 6 時～ 10 時
★連絡先　西村光代　☎3420-1007